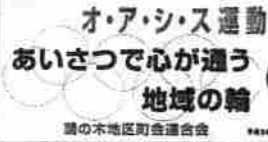


鶺鴒の木地区地域情報紙 第71号

平成24年9月1日現在
今回から外国人を含む統計になりました

さんぽみち

鶺鴒の木特別出張所管内の人口	
男	11,146人
女	12,020人
計	23,166人
世帯数	12,247世帯



発行：地域力推進鶺鴒の木地区委員会
 編集：鶺鴒の木地区 地域情報紙編集委員会
 事務局：鶺鴒の木特別出張所
 電話(3750)4241 FAX(3750)2418

さらに8月23日には、大田区長から『大田区自治会・町会正副会長50年在籍者に対する感謝状』が贈られました。町会の正副会長として多年にわたり地域発展のために尽力された功績に基づくものです。



警察協力章表彰状

去る7月1日、警察庁長官から、鶺鴒の木地区町会連合会の佐藤大助会長へ、『警察協力章』が授与されました。『警察協力章』は、警察業務に協力した著しい功績に対して送られる、民間人への警察表彰で最高位の表彰記章です。多年にわたり青少年健全育成活動及び地域防犯活動に熱心に取り組まれた功績が讃えられました。

警察協力章受章及び 大田区自治会・町会正副会長 五十年在職者に対する感謝状 誠におめでとうございます



佐藤会長(左)と警視総監(右)の懇談の様子

鶺鴒の木地区町会連合会会長、大田区自治会連合会会長を歴任されていきます。

光陰矢の如しと申しますが、あつという間の50数年だったような気がします。

しかし、これまでのひとつひとつの事柄を顧みれば、共に悩み、考えてきた同志が鮮明に目にかびます。今日まで健康で過ごせてきましたのも、皆様の御力添えがあったからこそと感謝の気持ちでいっぱいです。

良き先輩、良き友人、そして良き家族に恵まれたことを、しみじみと有難く思います。

これからも皆様と共に地域発展のために微力を尽くしてまいりたいと思っております。引き続きご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

第19回鶺鴒の木地区連合運動会 実行委員長 渡辺 武

今年も鶺鴒の木地区七町会が一堂に会する連合運動会が十月七日(日)、大森第七中学校グラウンドで開催されます。すでに各町会と小中学校PTAから推薦された方々で実行委員会を組織し、六月から準備を進めております。競技の内容は、小さなお子さまから高齢の方まで、楽しく参加できるものを考えています。特に毎年盛り上がる町会対抗競技として、いろいろな方が参加できるように新しい競技を検討しています。また今年も、すべての競技において参加者全員にもれなく賞品をご用意しております。奮ってご参加下さい。

昼休みには、七中吹奏楽部の演奏や東京高校チアリーディング部の演技、鶺鴒の木二丁目町会多摩川の演技、鶺鴒の木三丁目町会こども太鼓・盆踊り、また、お楽しみ大抽選会など盛りだくさんです。

地域の繋がりの大切さが改めて叫ばれている昨今、同じ鶺鴒の木地区に住む多くの方々と楽しい時間を過ごし、地域の輪を広げていただければと思います。是非ともご近所・ご家族お誘い合わせの上、ご参加くださいますようお願いいたします。

千鳥小学校 創立六十周年を迎えて

大田区立千鳥小学校
校長 小宮 恭子

千鳥小学校は、昭和二十七年に八百六十六人の子どもたちを迎えて開校しました。地域の方々との熱い想いをいただきながら、六十年を迎えることができました。ありがとうございます。これからも、なお一層の輝きを増す学校となりますよう、教職員一同全力で努力してまいります。

鶺鴒の木地区少年野球大会 及びミニバスケット大会報告

7月22日(日)少年野球大会が行われ、1部は千鳥ライオンズAが優勝。1部に出場した千鳥ライオンズAと東三スネークスAは第50回調布地区少年野球大会へ出場しました。2部では千鳥ライオンズBが優勝しました。

ミニバスケット大会は、8月11日(土)・12日(日)に行われ、1部では男子・女子共に千鳥B・Cが優勝。2部では男子・女子共にリトルスターズが優勝しました。

第三いきいき活動お泊り会 いきいき活動委員長 後藤 博史

昨今の自然災害の多さは、避難所の重要さを教えてくれています。災害時の地域住民の避難所及び災害医療救護所として指定されている東調布第三小学校体育館にて、今回で七回目を迎える「第三いきいき活動お泊り会」は、いざというときにこの体験が何らかの役に立てば良いと思ひ企画致しました。

この避難所体験には、地域の方・町会・警察・消防署・PTA等いろいろな方々の協力により成り立っています。

お泊り会では、子供達に半日500mlのペットボトル一本の飲料水で過ごす、ご飯のお替りは無い、など少しの事を我慢してもらいその代わりのお楽しみとして、体育館でグループごとに分かれ自分達の眠る所に基地を作り、参加されている方々と子供達による投票が行われ、第一位のグループには表彰状が授与されました。子供達がこのような体験を本当にしないで済む事を祈りながら、「お泊り会」を続けて行きたいと思ひます。

出張所だより

- 《行事予定》
 《詳細は掲示板等でご確認下さい》
- 鶺鴒の木東町会
 - 11月25日 防災訓練子ども会
 - 12月26日 防災訓練
 - 鶺鴒の木西町会
 - 12月2日 防災訓練
 - 鶺鴒の木二丁目町会
 - 12月25日 餅つき大会
 - 12月16日 餅つき大会
 - 12月22日 餅つき大会
 - 鶺鴒の木三丁目町会
 - 11月1日 防犯パトロール
 - 12月16日 もちつき大会
 - 12月22日 1月15日 町内夜警パトロール
 - 千鳥南町会
 - 11月3日 長寿を祝う会
 - 12月上旬 防災訓練
 - 千鳥北町会
 - 12月23日 29日 歳末パトロール
 - 12月2日 防災訓練もちつき大会
 - 12月20日 26日 歳末パトロール
 - 南久が原一丁目町会
 - 11月20日 秋のバス旅行
 - 12月2日 子供餅つき大会
 - 12月23日 29日 年末特別警戒防犯パトロール

【お詫びと訂正】
 前回発行致しました70号におきまして「平成24年度田園調布消防団消防操法大会」の記事の中で「今年には各消防隊の皆さんとの交流を図りたい」と計画をしております。と掲載いたしました。が、正しくは「今年には各市民消防隊の皆さんとの交流を図りたい」と計画をしております。です。お詫びして訂正いたします。



編集後記

猛暑の夏、史上最多のメダルを獲得した、驚き、感動、絆を与えてくれたロンドン五輪のTV観戦で昼夜逆転の日々、そして甲子園の高校野球と節電にも関わらず扇風機とクーラー漬けで過ぎた夏。

涼秋の訪れと共に運動会の季節となりました。今年も鶺鴒の木地区連合運動会が10月7日(日)、七中グラウンドで開催されます。地域社会の連帯感を強める為の連合運動会、地域の行事には、ご家族お揃いで積極的に顔を出しては如何でしょうか。

編集長 渡辺靖彦

**田園調布消防団
幹部視察研修会
第3分団部長
石田 とき枝**

東日本大震災から一年三ヵ月が過ぎた平成24年6月、東松島市震災跡地視察に参加しました。東松島市役所、東松島消防団、東松島市長、副団長、数名の案内で説明を聞きました。犠牲者の多かった野蒜地区では、当時卒業式の準備中だった野蒜小学校体育館の前で黙祷を捧げました。体育館は津波浸水域の外にあり、避難場所指定になっていました。その体育館後方の小高い裏山に津波が押し寄せ、渦をまいて戻り、避難していた約350人の内40人が犠牲になりました。また、津波の被害を受けたJR仙石線野蒜駅では単線で下りの電車は高台で停車していて助かった事、上りはお別れの駅になってしまった事を聞きました。野蒜駅は今も寸断状態になっていました。松島湾に面して建設された老人ホーム「不老園」では入居者の他にデイサービスの利用者など多くの方々が亡くなり、市役所保管の毛布で泥だらけの遺体を包んで搬送した辛かったこと、

身元確認が、渋したことを伺いました。矢本消防署も津波が突き抜け、建物の枠のみの状態で階段は津波が突き抜け、一階は残っているが住める状態ではありませんでした。地盤沈下で家が建てられない場所や片付けられた高い瓦礫の山がいくつもありました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りします。東松島市消防団3分団数は11分団、定員数656人(男性)



→ 田園調布消防団幹部研修会
「東松島市震災跡地視察」
矢本消防署成瀬出張所前
平成24年6月

**第24回
全国鵜の木まつり**

7月25日(水)～29日(日)、鵜の木駅周辺で「全国鵜の木まつり」が開催されました。例年三〇〇〇人の人出で賑うメインイベントは、毎年、土曜日(15～18時)に行われます。金曜日までは、商店街で買い物をし、三角くじを集めます。



魚のつかみ取りをする様子

当たれば、あきたこまちやジュース、醤油といった各地の「うの木」物産品と、当日に交換できます。はずれは、イベント券として、食べ物と交換したり、魚のつかみ取りなどの縁日に使えます(イベント券は当日販売あり)。食品は現金で買えるものもあります。

また、イベントひろばでは、多摩川鵜の木太鼓や大森七中吹奏楽部の演奏、キッズビスケットミュージックや東京高校チアリーディング部の演技も披露されました。



キッズビスケットミュージックの演技

その他、今年は、東日本応援コーナーや消防車コーナーもありました。最終日の日曜日は富士見通りで朝市が開かれ、食品販売やフリーマーケットがありました。



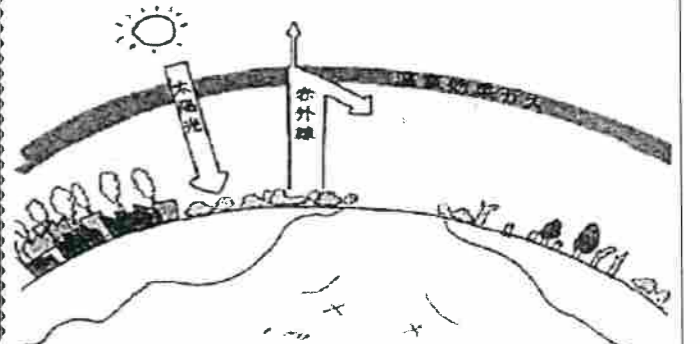
なまはげも登場しました

(取材・写真 鳥海 美香)

**身近な省エネを覚えてみよう
地球温暖化のこと**

地球は太陽光線が地球の表面に届く事によって温められ、地球から赤外線を放つ事によって冷えています。しかし、すべて大気圏外に放たれるのではなく、その一部は温室効果ガスという気体によって大気や地球を温めています。近年その濃度が私達の活動によって増え、大気中に留まる熱が上がり、地球が温暖化してしまふのです。

地球温暖化のしくみ
二酸化炭素などの温室効果ガスが増えると



エコライフ始めてみませんか?

たとえば・・・	(年間の削減料金です)
エアコン	
冷房時の温度を1度上げる	¥696
暖房時の温度を1度下げる	¥1,221
テレビ	
1日1時間見る時間を減らす	¥1,715
電気カーペット	
設定温度を低めに	¥4,277
冷蔵庫	
つめこみすぎない	¥1,008
適度な設定温度	¥1,420
壁から離す	¥1,037
お風呂	
間隔をあけずに入る	¥4,469
お風呂のフタをする	¥2,059
洗濯機	
まとめて洗う	¥4,155
温水便座	
使わない時はフタをする	¥803
(参考: 大田区地域振興部地域振興課発行『節電からはじめるエコライフおた』より抜粋)	

これらは省エネのほんの一部です。注意して使うだけで(塵も積もれば山となる)家計のプラスとなります。地球にやさしくなります。考えてみませんか? (文 木村 希代子)

**ごほれ話・・・揚げパンは
大田区鵜の木が発祥**



今年から、大田区鵜の木の物産品として、揚げパンが初登場!! 揚げパンは、昭和27年に嶺町小学校で誕生。考案者は、調理師の故篠原さんです。その後、全国の学校に広まっていたのです。

**花苗の配布について
水と緑のまちづくり分科会
会長 掛川 正昭**

今年の夏は空梅雨の為か例年になく暑さが続きました。緑のカーテンとして丹精込めたゴーヤ、朝顔等を育てていた方々水やりが大変だったと思います。又昨年度は不順な天候で開花が大分遅くなり、花咲きも悪かったです。分科会も三年目を迎え、



お受取りになりまして、水やり等メンテナンスを行って綺麗なお花を咲かせて下さい。

今年度は地域力推進委員会の計らいで予算を増やして戴き、冬季に咲く花卉を準備しました。花種はパンジー及びビオラを用意しました。配布方法については、前年通り各町会の方針に任せますが、街路、公園等に面した場所が多くの人々の目に触れる事を考慮願います。配布できる日は十月十一日、各町会への一五〇鉢ずつと地域力推進の配布PR掲示板をお渡し出来ると思います。昨年度の咲き終わったノースポールはおそらくプランター内で花芽が出ています。そのまますべて頂ければ又花が咲きますのでお楽しみ下さい。各町会担当委員(敬称略)

鵜の木東町会 五十嵐 稔
鵜の木西町会 竹林 佐知子
鵜の木二丁目町会 倉持 久美子
鵜の木三丁目町会 掛川 正昭
千鳥南町会 杉浦 とも子
千鳥北町会 伊藤 美勝
南久が原一丁目町会 青木 幸子